



2025 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 nms ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 松本 正登
(コード：2162 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員 経理部長 川村 岳生
(TEL：03-5333-1711 (代表))

**2026 年 3 月期中間期連結業績予想と実績値との差異および
営業外費用（為替差損）計上に関するお知らせ**

2025 年 5 月 15 日に公表した 2026 年 3 月期中間期連結業績予想と、本日公表の実績値との差異について以下のとおりお知らせいたします。また、2026 年 3 月期中間期連結会計期間（2025 年 7 月 1 日～2025 年 9 月 30 日）において、営業外費用（為替差損）を計上しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2026 年 3 月期中間期連結業績予想と実績値との差異（2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1 株当たり 当期純利益
前回公表予想 (A)	百万円 38,000	百万円 650	百万円 400	百万円 350	円 銭 18.23
実 績 値 (B)	36,802	829	△274	△443	△23.12
増 減 額 (B-A)	△1,198	179	△674	△793	
増 減 率 (%)	△3.1	27.5	△168.5	△226.5	
(ご参考) 前中間期実績 (2025 年 3 月期中間期)	36,763	887	1,325	890	57.29

2. 差異の理由

当第 2 四半期連結累計期間において、売上高に関しては EMS 事業におけるお客様の販売戦略変更による生産調整等の影響がありましたが、営業利益につきましては、これまで実行してきた事業構造改革や経費抑制による効果もあり、当初予想を上回りました。

経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益については、想定を上回る為替変動の影響により為替差損を計上した結果、それぞれ当初予想を下回る結果となりました。なお、2026 年 3 月期の通期業績予想及び配当予想につきましては、2025 年 5 月 15 日公表の予想値から変更はありません。

3. 営業外費用（為替差損）の計上

当第 2 四半期連結会計期間において、為替差損 342 百万円を計上いたしました。これは主に海外子会社へのグループ内貸付金に対する評価替えおよび海外子会社間の取引等によるものです。

なお、当第 2 四半期連結累計期間（2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日）における為替差損計上額は 900 百万円となりました。

4. 業績予想への影響

今後の見通しにつきましては、為替差損益の額が為替相場の動向により変動することから、今回計上による業績予想の見直しは行っておりません。

今後業績予想の修正が必要であると見込まれた場合には、速やかに開示いたします。

以 上